

スクールソーシャルワーカーとお話してみませんか？

沖縄県教育庁八重山教育事務所

スクールソーシャルワーカーとは？

福祉の視点で児童生徒と児童生徒を取り巻く環境に働きかけを行う（環境を改善する）福祉の専門家です。お子さんやご家族の皆様一人一人に寄り添いながら、本人やご家族だけでは解決が難しい悩み等について、一緒に考えたり、サポートしたり必要な支援につなげたりする、子どもとご家族を支える活動をしています。

○学校に関する相談

- ・不登校（登校をしづめている、教室に入りづらくしている等）について
- ・進路や学習面について
- ・いじめについて
- ・人間関係について
- ・教職員等との関係について
- ・部活動等を含む学校生活全般について など



○お子さんに関する相談

- ・心身の健康について
- ・生活習慣（昼夜逆転等）について
- ・発達や発育について
- ・性について
- ・問題行動について など



○家庭等に関する相談

- ・家族の病気
- ・親（養育者）子関係
- ・子育ての悩み、不安
- ・経済的に困っているが何か受けられる支援や援助について知りたい。
- ・病気等により、子供達の食事づくりや身の回りの世話が困難。何か受けられる支援を知りたい。
- ・家庭内でのトラブル（家族による暴言、暴力・DV）で安心して生活できない。など



○その他の相談

- ・福祉サービスについて知りたい（放課後、子供を預かってもらえる場所等）
- ・行政手続きがよくわからないので教えてほしい。又は、手続きに同行してほしい。
- ・学校等へ書類提出ができない。記入等のサポートをしてほしい。
- ・求職中だがなかなか仕事が見つからない。など



スクールソーシャルワーカーができること（例）

- 子どもや保護者との面談
- 子どもの観察や思いの代弁
- 子育てに関する相談
- 家族に関する相談
- 生活環境づくり
- 訪問
- 学校への助言
- 各種サービスの申請手続き
- 専門機関へのつなぎ
- 福祉サービスや社会資源の情報提供
- 同行支援（行政・医療機関等）
- 関係機関との会議

スクールソーシャルワーカーへの相談方法

担任の先生又は教育相談コーディネーターの先生、校長先生、教頭先生へご連絡下さい。「スクールソーシャルワーカーさんへ相談をしたいです」とお伝え下さい。後日、学校を通して日程調整をさせていただきます。

沖縄県教育庁八重山教育事務所
スクールソーシャルワーカー
大田 幸司（おおた こうじ）
※派遣先（八重山地区全小・中学校）

勤務日（時間）
→平日（月～金の4日間）1日6時間
※8:15～16:45の間で派遣しますが、離島等の交通事情による時間調整も可能です。